

GPAによる成績評価について

★GPAによる成績評価について（2009年度以後入学生のみ）★

1. GPAとは？

GPAとは、Grade Point Average の略で、科目の評点をGP(グレードポイント)に換算し、1単位のGPの平均値を算出するものです。

2. 計算方法

各自の履修に基づき、各科目の成績結果(評点)を下表のように換算し、その合計を科目の総単位数で割ったものです。

評点	GP(グレードポイント)
100点～90点	4
89点～80点	3
79点～70点	2
69点～60点	1
59点以下	0
空白(評価不能)	0
履修中止(届出必要)	算定対象外
卒業要件外科目	
認定科目	

$$GPA = \frac{(\text{科目のGP} \times \text{単位数})\text{の総和}}{\text{科目の単位数の合計}}$$

※GPAの最高点は、4.00です。
 ※卒業まで、ポイントが累計されます。

3. 事例

科目名	単位(a)	評点	GP(b)	a×b
教養演習	4	90	4	16
経済学 I	2		0	0
コンピュータ処理 I	2	70	2	4
中級英語 I	1	55	0	0
ビジネス概論 I	2	80	3	6
計	11			26

履修登録した授業科目の単位数の合計=11

(履修登録した授業科目の単位数×当該授業科目のGP)の総和=26

当該期のGPA=26÷11=2.36

GPAによる成績評価は、アメリカの大学で始まり、近年、日本でもこの計算方法を採用する大学が増えています。履修内容には個人差があり、従来の成績評価では単純な比較が困難であるとの理由から、進学・就職等の成績評価基準として、国内外で利用されています。(ただし、実際の運用方法は大学により異なります。)

本学での成績評価は、評点(点数)での評価が基本となりますが、こうした社会情勢もあり、2009年度入学生より、成績通知書および成績証明書にGPAを付帯事項として記載しています。なお、今後GPAの重要性が高まる傾向にあることから、2014年度には本学におけるGPAの活用指針を作成しました(次ページ)。当該期および累計GPAの変化を見ることにより、自分の学習成果を客観的にとらえることができますので、学業成績の指標のひとつとして、また大学卒業に向けた目標達成のために役立ててください。